

# 学 務 課

## 1 就学事務

予算科目(款・項・目) 50・05・10 [決算書313ページ]

学校教育法及び学校教育法施行令等に基づき、子どもたちが健やかな学校生活を過ごすことができるよう、調布市に在住する児童・生徒の学齢簿を管理するとともに、所管する公立小・中学校の学級編制等を行うもの

### (1) 児童・生徒・学級数(平成29年5月1日現在)

#### ア 小学校

(単位:人)

学校名	学級種別	区分	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	合計
第一	通常	男	42	59	59	47	44	51	302
		女	52	43	44	52	47	45	283
		計	94	102	103	99	91	96	585
		学級数	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	18学級
	知障	男	3	2	3	4	4	5	21
		女	0	0	1	1	1	1	4
		計	3	2	4	5	5	6	25
		学級数							
	言語 (通級)	男	3	15	17	6	5	3	49
		女	1	4	4	2	0	0	11
		計	4	19	21	8	5	3	60
		学級数							
	難聴 (通級)	男	0	0	0	3	1	0	4
		女	3	1	0	3	0	5	12
		計	3	1	0	6	1	5	16
		学級数							
第二	通常	男	30	31	50	41	22	31	205
		女	23	24	20	32	20	26	145
		計	53	55	70	73	42	57	350
		学級数	2学級	2学級	2学級	2学級	2学級	2学級	12学級
第三	通常	男	46	55	58	38	61	54	312
		女	39	52	47	56	47	41	282
		計	85	107	105	94	108	95	594
		学級数	3学級	4学級	3学級	3学級	3学級	3学級	19学級
八雲台	通常	男	31	32	42	34	38	55	232
		女	38	39	37	30	34	40	218
		計	69	71	79	64	72	95	450
		学級数	2学級	3学級	2学級	2学級	2学級	3学級	14学級
	知障	男	7	4	4	1	6	5	27
		女	1	2	0	4	2	1	10
		計	8	6	4	5	8	6	37
		学級数							
富士見台	通常	男	21	33	35	32	32	34	187
		女	31	35	41	26	31	23	187
		計	52	68	76	58	63	57	374
		学級数	2学級	2学級	2学級	2学級	2学級	2学級	12学級
	知障	男	0	3	3	2	6	2	16
		女	0	0	0	0	0	2	2
		計	0	3	3	2	6	4	18
		学級数							
滝坂	通常	男	35	35	24	35	28	23	180

		女	38	31	23	31	22	23	168	
		計	73	66	47	66	50	46	348	
		学級数	3学級	2学級	2学級	2学級	2学級	2学級	13学級	
		知障	男	1	3	2	3	1	0	10
		女	1	0	2	0	0	0	1	4
		計	2	3	4	3	1	1	14	
		学級数							2学級	
深大寺	通常	男	40	49	55	56	61	55	316	
		女	50	40	44	40	36	40	250	
		計	90	89	99	96	97	95	566	
		学級数	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	18学級	
上ノ原	通常	男	77	119	64	94	92	72	518	
		女	86	78	85	66	82	98	495	
		計	163	197	149	160	174	170	1,013	
		学級数	5学級	6学級	4学級	4学級	5学級	5学級	29学級	
石原	通常	男	35	43	38	37	41	31	225	
		女	37	30	36	27	38	35	203	
		計	72	73	74	64	79	66	428	
		学級数	3学級	3学級	2学級	2学級	2学級	2学級	14学級	
若葉	通常	男	75	64	55	48	39	55	336	
		女	55	57	52	49	54	42	309	
		計	130	121	107	97	93	97	645	
		学級数	4学級	4学級	3学級	3学級	3学級	3学級	20学級	
緑ヶ丘	通常	男	34	19	25	22	28	15	143	
		女	33	32	35	35	26	21	182	
		計	67	51	60	57	54	36	325	
		学級数	2学級	2学級	2学級	2学級	2学級	1学級	11学級	
染地	通常	男	12	8	25	19	16	23	103	
		女	16	16	13	15	12	18	90	
		計	28	24	38	34	28	41	193	
		学級数	1学級	1学級	1学級	1学級	1学級	2学級	7学級	
	知障	男	4	1	3	1	4	1	14	
		女	1	0	0	2	0	2	5	
		計	5	1	3	3	4	3	19	
		学級数							3学級	
北ノ台	通常	男	74	66	68	81	58	47	394	
		女	81	62	74	54	66	50	387	
		計	155	128	142	135	124	97	781	
		学級数	5学級	4学級	4学級	4学級	4学級	3学級	24学級	
多摩川	通常	男	66	52	59	73	59	46	355	
		女	62	53	56	71	58	50	350	
		計	128	105	115	144	117	96	705	
		学級数	4学級	3学級	3学級	4学級	3学級	3学級	20学級	
	知障	男	0	1	2	2	1	3	9	
		女	0	2	0	0	0	1	3	
		計	0	3	2	2	1	4	12	
		学級数							2学級	
杉森	通常	男	55	51	64	58	61	59	348	
		女	64	54	61	61	42	63	345	
		計	119	105	125	119	103	122	693	
		学級数	4学級	3学級	4学級	3学級	3学級	4学級	21学級	
飛田給	通常	男	39	43	37	37	35	33	224	

		女	32	31	29	45	32	26	195
		計	71	74	66	82	67	59	419
		学級数	3学級	3学級	2学級	3学級	2学級	2学級	15学級
柏野	通常	男	45	49	53	51	43	48	289
		女	48	44	44	54	51	37	278
		計	93	93	97	105	94	85	567
		学級数	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	18学級
		男	37	38	32	37	40	43	227
国領	通常	女	35	48	30	43	29	40	225
		計	72	86	62	80	69	83	452
		学級数	3学級	3学級	2学級	2学級	2学級	3学級	15学級
		男	38	42	31	46	32	30	219
布田	通常	女	32	38	39	39	40	34	222
		計	70	80	70	85	72	64	441
		学級数	2学級	3学級	2学級	3学級	2学級	2学級	14学級
		男	49	80	62	51	45	42	329
調和	通常	女	50	51	60	52	53	53	319
		計	99	131	122	103	98	95	648
		学級数	3学級	4学級	4学級	3学級	3学級	3学級	20学級
		男	881	968	936	937	875	847	5,444
通常計		女	902	858	870	878	820	805	5,133
		計	1,783	1,826	1,806	1,815	1,695	1,652	10,577
		学級数	60学級	61学級	53学級	54学級	52学級	54学級	334学級
		男	15	14	17	13	22	16	97
特別支援学級計 (知障)		女	3	4	3	7	3	8	28
		計	18	18	20	20	25	24	125
		学級数							19学級
		男	896	982	953	950	897	863	5,541
合計		女	905	862	873	885	823	813	5,161
		計	1,801	1,844	1,826	1,835	1,720	1,676	10,702
		学級数							357学級

イ 中学校

(単位：人)

学校名	学級種別	区分	1学年	2学年	3学年	合計
調布	通常	男	98	97	98	293
		女	87	82	76	245
		計	185	179	174	538
		学級数	6学級	5学級	5学級	16学級
	知障	男	7	6	9	22
		女	2	2	3	7
		計	9	8	12	29
		学級数				4学級
神代	通常	男	123	133	149	405
		女	120	120	149	389
		計	243	253	298	794
		学級数	7学級	7学級	8学級	22学級
	知障	男	4	4	7	15
		女	0	0	3	3
		計	4	4	10	18
		学級数				3学級
第三	通常	男	121	108	112	341
		女	99	116	93	308

	知 障	計	220	224	205	649
		学級数	7 学級	6 学級	6 学級	19 学級
		男	1	5	3	9
		女	1	3	7	11
		計	2	8	10	20
第 四	通 常	学級数				3 学級
		男	63	72	67	202
		女	57	60	55	172
		計	120	132	122	374
第 五	通 常	学級数	4 学級	4 学級	4 学級	12 学級
		男	115	114	135	364
		女	110	138	115	363
		計	225	252	250	727
第 六	通 常	学級数	7 学級	7 学級	7 学級	21 学級
		男	60	60	59	179
		女	41	68	58	167
		計	101	128	117	346
	情 緒 (通級)	学級数	3 学級	4 学級	3 学級	10 学級
		男	16	8	6	30
		女	1	4	3	8
		計	17	12	9	38
第 七	通 常	学級数				4 学級
		男	46	54	76	176
		女	52	46	68	166
		計	98	100	144	342
	情 緒 (通級)	学級数	3 学級	3 学級	4 学級	10 学級
		男	0	0	2	2
		女	0	1	2	3
		計	0	1	4	5
第 八	通 常	学級数				1 学級
		男	50	37	38	125
		女	40	44	41	125
		計	90	81	79	250
通常の学級計		学級数	3 学級	2 学級	3 学級	8 学級
		男	676	675	734	2,085
		女	606	674	655	1,935
		計	1,282	1,349	1,389	4,020
特別支援学級計 (知障)		学級数	40 学級	39 学級	39 学級	118 学級
		男	12	15	19	46
		女	3	5	13	21
		計	15	20	32	67
合 計		学級数				10 学級
		男	688	690	753	2,131
		女	609	679	668	1,956
		計	1,297	1,369	1,421	4,087
		学級数				133 学級

※ 知障 知的障害の特別支援学級（固定）  
 言語（通級） 言語障害の通級指導学級  
 難聴（通級） 難聴障害の通級指導学級

情緒（通級） 情緒障害の通級指導学級（中学校）

表の特別支援学級計は、知的障害の特別支援学級（固定）のみ。

(2) 中学校学校選択制

申請年度	27	28	29
入学年度	28	29	30
選択希望票当初提出者数(人)	163	199	194

(3) 中学校卒業生の年度別進路状況

(単位：人)

年度	27	28	29
高校進学者	1,400	1,323	1,411
就職者	0	3	1
就職進学者	0	0	0
無業者	4	4	5
その他	6	3	11
卒業生総数	1,410	1,333	1,428

(4) 高校進学者（就職進学者を含む。）の内訳

(単位：人)

年度	27	28	29
公立	769	756	764
国立	8	3	6
私立	623	564	641

2 通学路の安全確保の推進 予算科目（款・項・目）50・05・10 [決算書313ページ]

市立小学校が指定する通学路において、児童が安心して登下校できるよう安全確保の対策を実施するもの

(1) 通学路を撮影する防犯カメラの設置

学校と地域等が連携して行う登下校時の見守り活動を補完し、市立小学校が実施する通学路の安全対策に資することを目的として、通学路を撮影する防犯カメラを設置した。

ア 平成27年度 市立小学校全20校の敷地内に、20台（各校1台）設置した。

イ 平成28年度 市立小学校全20校の通学路（公道）上の電柱に、20台（各校1台）設置した。

ウ 平成29年度 市立小学校全20校の通学路（公道）上の電柱に、20台（各校1台）設置した。

(2) 合同点検の実施

学校・教育委員会・警察・道路管理者等とともに市立小学校の通学路の安全点検を実施し、可能な安全対策を行った。

年度	27	28	29
実施校数	7	6	7
実施箇所数	27	23	24

### 3 食物アレルギー対策

予算科目(款・項・目) 50・05・10 [決算書313ページ]

調布市立学校で発生した食物アレルギーに起因する児童死亡事故を踏まえ、このような事故を二度と起こさないための対策を進めるもの

#### (1) 慈恵第三病院アナフィラキシー対応ホットラインの運用

児童・生徒のアレルギー症状発症時に対応するため、救急搬送の受入れ及びアレルギー症状の判断等に係る相談を行うことを目的として、平成25年8月20日に東京慈恵会医科大学附属第三病院及び狛江市と覚書を締結し、同年9月2日から運用を開始した。

平成29年度は、市立小・中学校28校を含む市内の子ども・福祉関連215施設(病院からの調査に基づく平成29年4月時点の対象施設数)を対象として、ホットラインを運用した。

#### (2) 教育委員会食物アレルギー事故再発防止に向けた取組方針及び市立学校食物アレルギー対応マニュアル等に基づく個別対策

ア 使用禁止食材(そば・ピーナッツ)、「おかわり禁止ルール」の継続

イ 完全除去を基本とする除去対応の実施

ウ 食物アレルギー対応用書類(食物アレルギー対応献立表・対応カード、緊急時個別対応カード等)の統一使用の継続

エ 小学校での色分けトレイ・食器の使用及び改善

(ア) 食物アレルギー対応児童は、専用の色分けトレイを常に使用させた。

使用禁止食材や給食で使用しない生食食材(非加熱の魚介類・生卵)が原因食物である児童は、ブルートレイ、その他の食物アレルギー対応児童は、ピンクトレイを使用させた。

(イ) 食物アレルギー対応がある料理は、オレンジ色の縁ラインの入った食器に盛り付けた。

オ 調布市医師会との連携

(ア) 調布市医師会との連携の下、適切な対応の前提となる管理指導表の把握に向け、現状分析や課題整理のために「調布市食物アレルギー医療・教育連携会議」を1回開催した。

(イ) 現在の症状等の再確認や、より適切な対応に関する相談・指導のため、セカンドオピニオンとして、医師会指定医療機関の受診を勧める取組を実施した。

カ 各校における食物アレルギー対応委員会を実施した。

キ 校内研修・訓練の統一的な必須事項を掲載した「食物アレルギーに関する研修・訓練の実施について」を作成し、配布した。

ク 緊急時の連絡手段を確保・維持した(緊急対応用携帯電話の全校配備)。

ケ 正しい知識や技術の習得に向けた教職員等への研修を実施した。

(ア) エピペン投与シミュレーション研修(東京慈恵会医科大学附属第三病院協力)

平成29年4月27日実施、324人参加

(イ) 学校管理職等研修会(指導室実施)に、講師を派遣した。

(ウ) 各校における校内研修に講師を派遣した。

コ 小学校の食物アレルギーに関わる指導において、統一した指導内容例を示す「食物アレルギーに関する指導の充実 指導資料」の検討及び作成を支援した。(指導室作成・配布)

サ 継続的な検証・検討

校長、副校長、担任教諭、栄養士、養護教諭等で構成する「食に関する検討委員会(平成26年度指導室設置)」が5回開催され、児童への食に関する指導や食物アレルギーに関する校内研修・訓練の実施等の検討が行なわれた。

同検討委員会では、食に関する指導や食物アレルギー対応に関する検討を進めるため、学校の実態を踏まえ各委員による意見交換を行い、必要に応じて、アドバイザーとして、東京都立

小児総合医療センター医師や大学講師（元国立病院機構相模原病院アレルギー疾患部管理栄養士）に同席を依頼し、助言をもらった。

4 奨学助成金の支給事務 予算科目(款・項・目) 50・05・10 [決算書315ページ]

中学校卒業時に就学援助を受けていた準要保護世帯員で、高等学校等に進学した人に対して、学資の一助とするため、一時金として助成するもの

奨学助成金の支給状況

年度	27	28	29
1人当たり支給金額(円)	20,000	20,000	20,000
支給人数(人)	182	185	166
支給総額(円)	3,640,000	3,700,000	3,320,000

5 夏季施設の実施 予算科目(款・項・目) 50・05・20 [決算書325ページ]

第6学年の児童を対象として、夏休み期間中に集団での生活訓練や体力の向上に資するため、臨海学園を実施するもの

夏季施設実施状況

区分	実施時期	参加小学校数	参加児童数	参加率
岩井臨海学園	平成29年7月21日～同年8月4日	20校	1,645人	98.0%

6 就学援助費の支給事務 予算科目(款・項・目) 50・10・10 [決算書331ページ]

予算科目(款・項・目) 50・15・10 [決算書343ページ]

学校教育法等に基づき、就学援助費を支給することにより、経済的理由により就学させることが困難な児童・生徒の保護者に対して援助し、義務教育の円滑な遂行を図るもの

また、「特別支援学校への就学奨励に関する法律」の趣旨に基づき、就学奨励費を支給することにより、小・中学校特別支援学級への就学の特殊事情を考慮し、その就学に係る保護者の経済的負担を軽減し特別支援教育の普及奨励を図るために援助するもの

(1) 就学援助費の支給

区分	支給額(決算) (円)	支給対象児童生徒数(人)		
		要保護	準要保護	計
小学校	73,204,001	60	919	979
中学校	73,065,530	38	579	617
合計	146,269,531	98	1,498	1,569

※ 支給対象者は、公立小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者で、生活保護法による教育扶助受給者(要保護)及びそれに準ずる程度に生活が困窮していると認められる人(準要保護)

(2) 特別支援教育就学奨励費の支給

区分	支給額(決算)(円)	支給対象児童生徒数(人)
小学校	2,596,340	122
中学校	1,915,332	46
合計	4,511,672	168

※ 支給対象者は、調布市立小・中学校の特別支援学級に通学する児童・生徒の保護者

7 学校保健

予算科目(款・項・目) 50・10・15 [決算書333ページ]

予算科目(款・項・目) 50・15・15 [決算書345ページ]

学校保健安全法に基づき、児童・生徒の疾病の早期発見と健康管理に資するため、各種検査・検診を実施するもの

(単位:人)

検査・検診名		実施者数		対象学年	
		小学校	中学校	小学校	中学校
結核検査	ツベルクリン反応検査	0	0	特に指導のあった人	
	レントゲン撮影	10	8		
心臓病検診	第1次検診(心音・心電図検査)	1,859	1,313	1学年ほか	
	第2次検診(専門医検診)	37	68		
脊柱側弯検診	第1次検診(モアレ撮影)	1,775	1,440	5学年ほか	2学年ほか
	第2次検診(直接X線撮影)	20	77		
小児生活習慣病予防健診	血液検査・血圧測定	1,261	828	4学年	1学年ほか
腎臓病検診	第1次検査(尿検査)	10,682	4,043	全学年	
	第2次検査(尿検査)	251	294		
	第3次検査(専門医検診)	77	74		

8 放射性物質の測定

予算科目(款・項・目) 50・10・15 [決算書335ページ]

予算科目(款・項・目) 50・15・15 [決算書345ページ]

平成23年3月11日に発生した東日本大震災による福島第一原子力発電所事故が起きて以降、保護者の不安を少しでも解消するため、学校プール水と学校給食食材について放射性物質の測定及び主な学校給食食材の産地調査を行い、結果を保護者等に情報提供するもの

測定及び調査の結果は、市ホームページ等を使用し公表した。

(1) 学校プール水の放射性物質の測定

ア 実施回数 調布市立小学校18校・中学校7校について各2回

(調和小学校は屋内プールのため、国領小学校及び調布中学校はプール水槽破損のため検体採取の対象外とした。)

イ 測定結果 全ての実施校のプール水で不検出

(2) 学校給食食材の放射性物質の測定

ア 実施回数 小・中学校及び市内保育園で使用する給食食材について延べ5回

イ 測定結果 国の放射性セシウムの基準値を超える数値は、測定されなかった。

(3) 主な学校給食食材の産地調査

毎月調査し、翌月公表

9 学校給食

予算科目(款・項・目) 50・10・15 [決算書335ページ]

予算科目(款・項・目) 50・15・15 [決算書345ページ]

学校給食法及び国の学校給食摂取基準に基づいた学校給食を実施するもの

中学校においては、全校において、学期ごとの前払による申込みをした希望者に対して、小学校で調理した給食を中学校へ配送して提供する親子調理方式により給食を提供している。



## (1) 学校給食費(保護者の実質負担額と学校給食補助金)の推移

(単位:円)

改定 年度	保護者の実質負担額 (補助金を含まない。)			学校給食補助金			
	小学校給食費			中学校給食費		ミルク 給食 補助金	給食 補助金(月額)
	低学年 (月額)	中学年 (月額)	高学年 (月額)	ミルク 給食 (月額)	完全 給食 (1食当 たり)		
2	3,100	3,300	3,450	440	/	牛乳 3円/本	/
4	3,300	3,500	3,700				
8	3,500	3,700	3,900				
12	3,800	4,000	4,200				
14				530	/		
17	3,900	4,100	4,300			/	310
18							
21	4,100	4,300	4,500	/	320	/	200
22							200
25							(3枚目食器導入校) 100
28	4,450	4,650	4,850	/	340	/	100

## (2) 1日の給食数(給食数には、児童及び生徒の食数のほか、教職員の食数を含む。)

ア 小学校(20校) 11,654食

イ 中学校(8校) 4,314食 (生徒の給食申込み率 平均約96.73%)

## 10 中学校給食配送等業務委託 予算科目(款・項・目) 50・10・15 [決算書335ページ]

小学校で調理した給食を、小学校の給食室から中学校の教室前まで配送する業務について、民間事業者へ委託するもの(全校で実施)

配送等業務委託料の推移(単位:円)

年 度	委託料
27	75,767,832
28	77,077,980
29	79,848,720

## 11 学校給食調理業務等委託 予算科目(款・項・目) 50・10・15 [決算書335ページ]

調理業務、施設・設備の清掃業務等について、民間事業者へ委託するもの

調理業務等委託料の推移

(単位:円)

年 度	実 施 校	委託料
27	深大寺小学校(神代中学校) 多摩川小学校・富士見台小学校 石原小学校(調布中学校) 若葉小学校(第四中学校) 染地小学校(第三中学校) 柏野小学校(第七中学校) 国領小学校(第六中学校) 緑ヶ丘小学校(第八中学校) 布田小学校(第五中学校)	307,330,457

28	深大寺小学校（神代中学校） 多摩川小学校・富士見台小学校 石原小学校（調布中学校） 若葉小学校（第四中学校） 染地小学校（第三中学校） 柏野小学校（第七中学校） 国領小学校（第六中学校） 緑ヶ丘小学校（第八中学校） 布田小学校（第五中学校）	316,572,017
29	深大寺小学校（神代中学校） 多摩川小学校・富士見台小学校 石原小学校（調布中学校） 若葉小学校（第四中学校） 染地小学校（第三中学校） 柏野小学校（第七中学校） 国領小学校（第六中学校） 緑ヶ丘小学校（第八中学校） 布田小学校（第五中学校）	326,110,217

## 12 食育

予算科目（款・項・目）50・10・15〔決算書335ページ〕

国の食育推進基本計画に基づき、児童・生徒の心身の健康増進や豊かな人間形成を図るための食育推進事業を行うもの

### (1) 食育講演会 「お箸と和食」 主催：調布市・調布市教育委員会

- ア 実施日 平成29年6月24日
- イ 場所 文化会館たづくり 大会議場
- ウ 対象 市内在住・在勤・在学の小学生以上の人
- エ 参加者 75人
- オ 講演者 小倉 朋子 氏（㈱トータルフード 代表取締役）

### (2) 親子料理教室「野菜たっぷり和食ごはん！」

- ア 実施日 平成29年8月1日から同年8月4日まで（全4回）
- イ 場所 文化会館たづくり 調理実習室
- ウ 対象 市内在住・在学の小学3年生から中学3年生までの児童及び生徒と保護者
- エ 参加者 1日（親子16人）・2日（親子14人）・3日（親子16人）・4日（親子14人） 計60人
- オ 講師 学務課栄養士、調布市立小・中学校栄養士・調理員

### (3) 農林水産省「和食給食」

- ア 対象 市立小・中学校
- イ 配布数 28部

### (4) 文部科学省「早寝早起き朝ごはん」国民運動リーフレット

- ア 対象 市立小学校 1年生
- イ 配布数 1,836部